

# 「おまかせセットアップ」CD-ROMでパソコン設定

「おまかせセットアップ」は、ブロードバンドサービスのご利用に必要なパソコンの設定を行うプログラムです。「おまかせセットアップ」CD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れ、画面の指示に従ってクリックしていただくと、初心者の方にも簡単にパソコンの設定ができます。

Windows 98/98SE/Me/2000/XPのパソコンをご利用の方は、この「おまかせセットアップ」CD-ROMをお使いください。



- ・ Mac OS 9/Xをご利用の方
- ・ Windowsをご利用で、手作業でパソコン、メールの設定を行いたい方は、それぞれのOSに応じて、次ページからの手動設定方法をご参照ください。

このCD-ROMでは、次のようなことができます。

- ・ お使いのパソコン環境の自動診断
- ・ パソコンの接続設定
- ・ 光BBユニットの接続設定
- ・ インターネット接続のためのブラウザの設定
- ・ Yahoo!メール利用のための「Outlook Express」の設定

**\* Outlook Expressは、Windows標準のメールソフトです。**

**\* Yahoo!メールの設定は、インターネットの環境設定終了後に行ってください。**

「おまかせセットアップCD-ROM」の詳しい使い方については、CD-ROMに同封の「おまかせセットアップCD-ROMの使い方」をご参照ください。

※「おまかせセットアップCD-ROM」は、品質向上のために予告なくバージョンアップする場合がありますが、ご利用方法は基本的に変わりません。

◆これでパソコン、メールの設定が完了しました。  
「ブラウザでホームページを見る」(P37)へお進みください。

# ネットワークの手動設定をする (Windows XP)

通信機器の接続が終わったら、パソコンでネットワークの設定を行います。あらかじめパソコンにLANアダプタ（またはLANカード）が装備されていて、ネットワークが利用可能であることを確認してください。

## ヒント セキュリティについて

光回線でインターネットに常時接続をするようになると、外部ネットワークから不正にアクセスされコンピュータが操作されてしまうなどの可能性が高くなります。ファイルやフォルダをのぞかれないようにするためには、(1)パソコンのネットワークの設定でファイルやフォルダの「共有」を禁止したり、(2)ファイヤーウォール機能のあるウイルスチェックソフトを導入したりすることをお勧めいたします。

## ネットワークの設定をする

- ① [スタート] メニューの [コントロールパネル] をクリックします。

ここをクリック



- ② [ネットワークとインターネット接続] をクリックします。

ここをクリック



- ③ [インターネット接続のセットアップや変更を行う] をクリックします。

ここをクリック

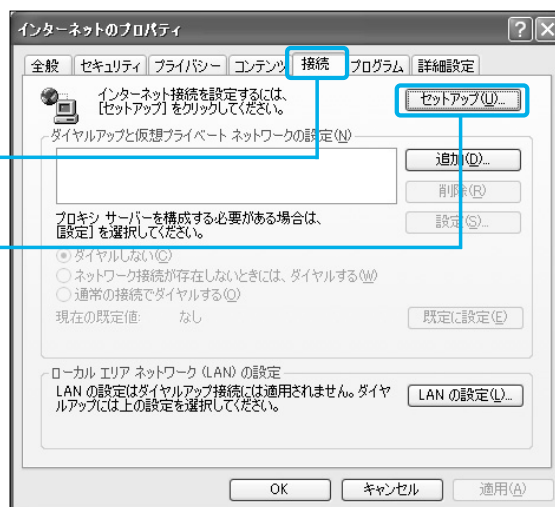


[インターネットのプロパティ] 画面が表示されます。

- ④ [接続] タブをクリックし、[セットアップ] をクリックします。

ここをクリック

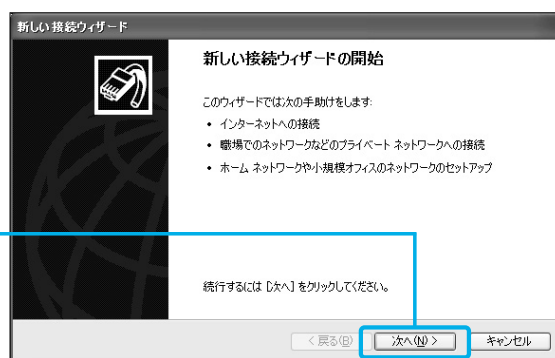
ここをクリック



[新しい接続ウィザード] が起動します。

- ⑤ [次へ] をクリックします。

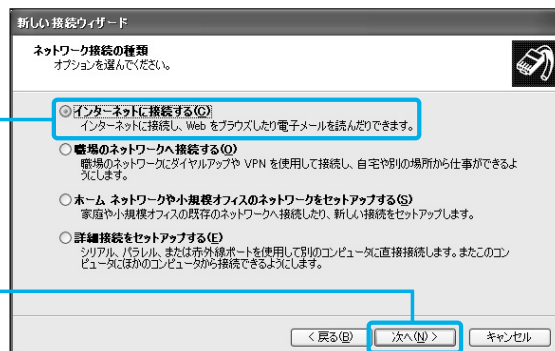
ここをクリック



- ⑥ [インターネットに接続する] を選択し、[次へ] をクリックします。

ここをクリック

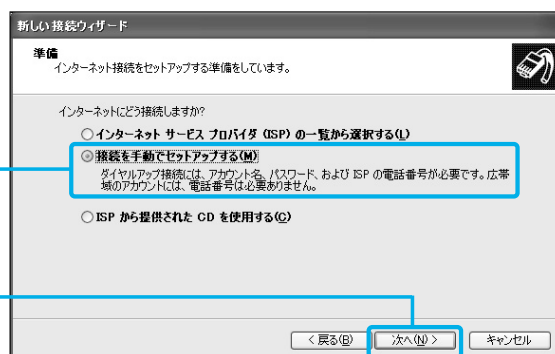
ここをクリック



- ⑦ [接続を手動でセットアップする] を選択し、[次へ] をクリックします。

ここをクリック

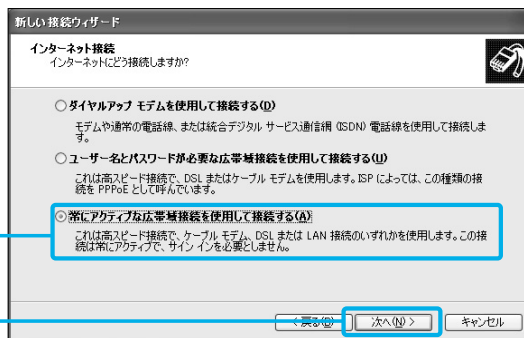
ここをクリック



- ⑧ [常にアクティブな広帯域接続を使用して接続する] を選択し、[次へ] をクリックします。

ここをクリック

ここをクリック



- ⑨ [完了] をクリックします。  
[新しい接続ウィザード] が完了します。

◆これでインターネットに接続できるようになりました。  
「ブラウザでホームページを見る」(P37) へお進みください。

## ネットワークの設定を確認する (1)

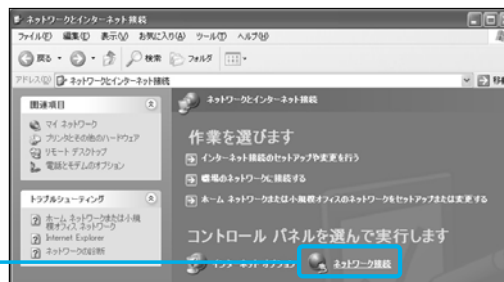
ネットワークの設定が正しく行われているかどうか、確認しておきましょう。

- ① [スタート] メニューの [コントロールパネル] をクリックします。

- ② [ネットワークとインターネット接続] をクリックします。

- ③ [ネットワーク接続] をクリックします。

ここをクリック



- ④ [ローカルエリア接続] アイコンをダブルクリックします。

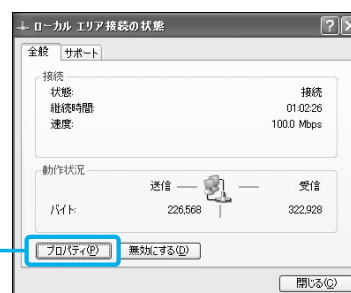
! お使いのコンピュータによって  
表示が多少異なります。

ここをダブルクリック



- ⑤ [プロパティ] をクリックします。

ここをクリック

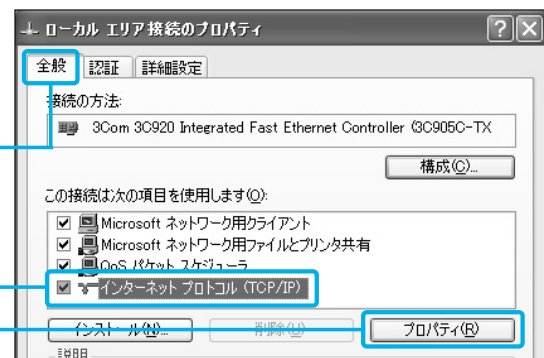


- ⑥ [全般] タブをクリックします。  
[インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックします。

ここをクリック

ここをクリック

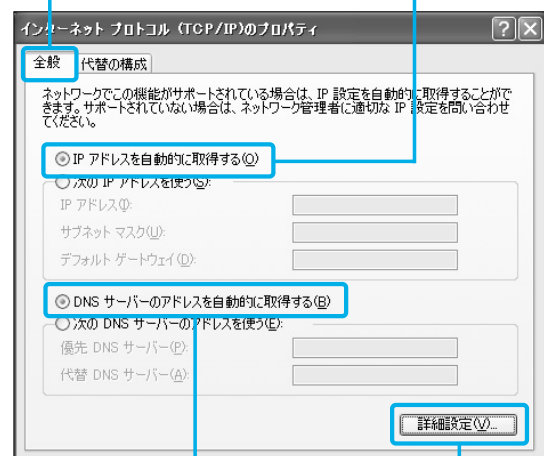
ここをクリック



- ⑦ [全般] タブをクリックします。  
[IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] が選択されていることを確認し、[詳細設定] をクリックします。

ここをクリック

ここを確認



ここを確認

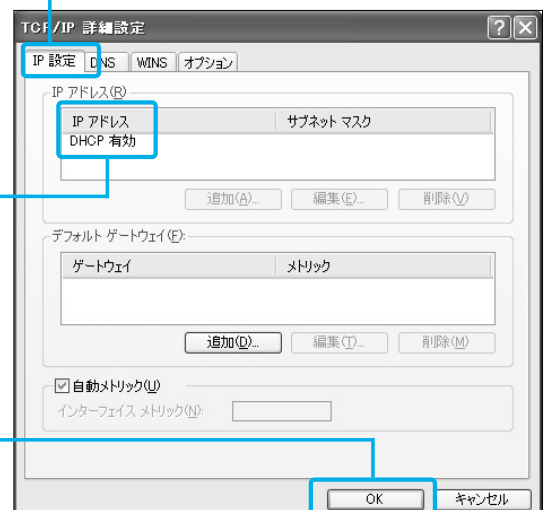
ここをクリック

- ⑧ [IP設定] タブをクリックします。[DHCP有効] となっていることを確認し、[OK] をクリックします。

ここをクリック

ここを確認

ここをクリック



[ローカルエリア接続のプロパティ] 画面が表示されます。

- ⑨ [閉じる] をクリックします。

- ⑩ 再起動を求める画面が表示されたら [はい] をクリックします。  
パソコンが再起動します。

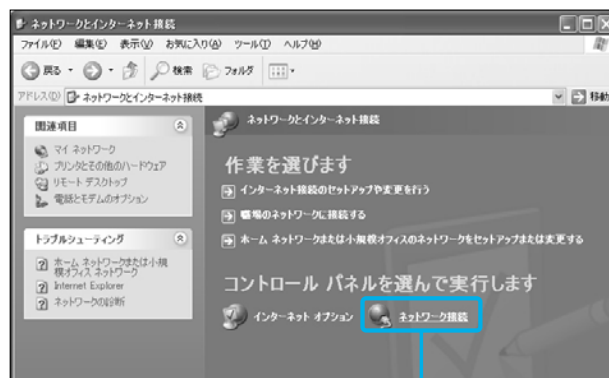
## ネットワークの設定を確認する (2)

次に、IPアドレスとデフォルトゲートウェイが正しく設定されているかどうか確認します。

① [スタート] メニューの [コントロールパネル] をクリックします。

② [ネットワークとインターネット接続] をクリックします。

③ [ネットワーク接続] をクリックします。



ここをクリック

④ [ローカルエリア接続] アイコンをダブルクリックします。

! お使いのコンピュータによって表示が多少異なります。



ここをダブルクリック

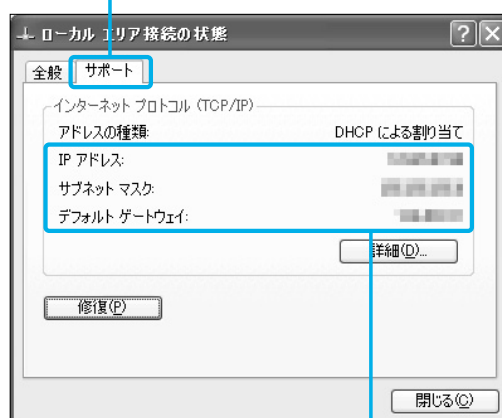
⑤ [サポート] タブをクリックします。

IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの各種情報が表示されます。

! IPアドレスが「192.168.3...」で始まっていれば正常です。

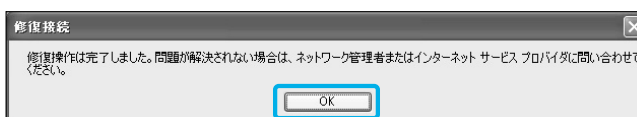
[閉じる] をクリックします。

ここをクリック



ここを確認

! IPアドレスが正しく取得できない場合は、[修復]をクリックします。  
修復が完了したら、[OK]をクリックします。



ここをクリック

# ネットワークの手動設定をする (Windows Me/98)

通信機器の接続が終わったら、パソコンでネットワークの設定を行います。あらかじめパソコンにLANアダプタ（またはLANカード）が装備されていて、ネットワークが利用可能であることを確認してください。

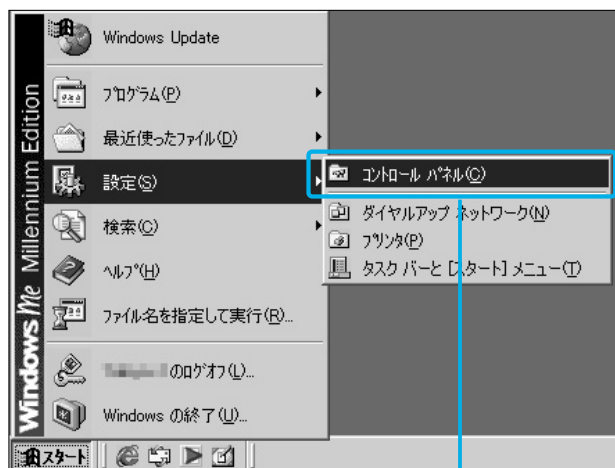
## ヒント セキュリティについて

光回線でインターネットに常時接続をするようになると、外部ネットワークから不正にアクセスされコンピュータが操作されてしまうなどの可能性が高くなります。ファイルやフォルダをのぞかれないようにするためには、(1)パソコンのネットワークの設定でファイルやフォルダの「共有」を禁止したり、(2)ファイヤーウォール機能のあるウイルスチェックソフトを導入したりすることをお勧めいたします。

## ネットワークの設定をする

- 1 [スタート] メニューの [設定] - [コントロールパネル] をクリックします。

！ お使いのコンピュータによって表示が多少異なります。



ここをクリック

- 2 [ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。

ここをダブルクリック



[ネットワーク] 画面が表示されます。



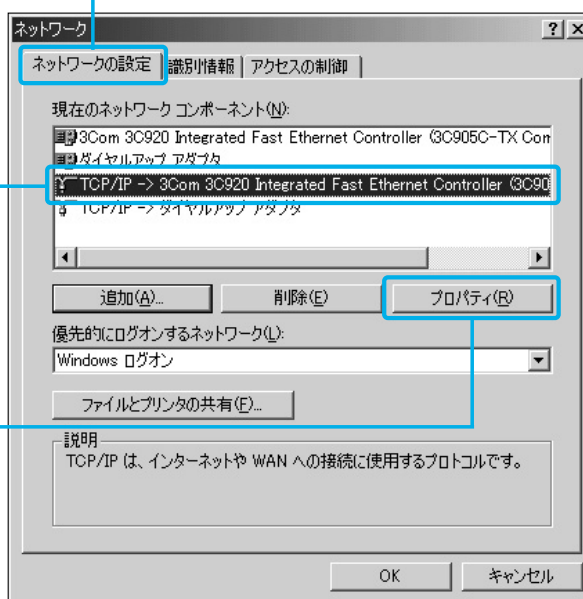
- ③ [ネットワークの設定] タブをクリックし、[TCP/IP] または [TCP/IP-><LANカードの名前>] を選択し、[プロパティ] をクリックします。

ここをクリック

ここをクリック

ここをクリック

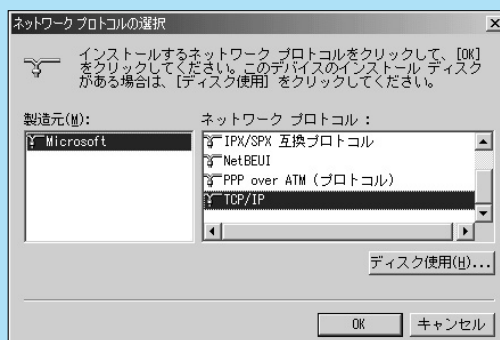
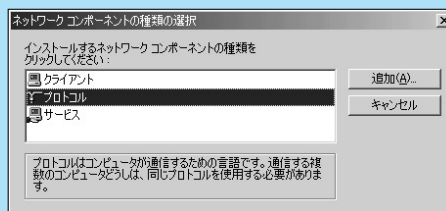
[TCP/IPのプロパティ] 画面が表示されます。



## ヒント 「TCP/IP」または「TCP/IP-><LANカードの名前>」という項目がない場合は

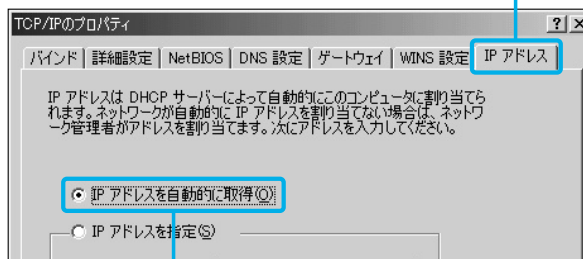
次の手順で、プロトコルにTCP/IPを追加してください。

- (1) 手順③の画面で [追加] をクリックする。
- (2) [ネットワークコンポーネントの種類] 画面で [プロトコル] を選択して [追加] をクリックする。
- (3) [ネットワークプロトコルの選択] 画面で [製造元] は [Microsoft]、[ネットワークプロトコル] は [TCP/IP] を選んで [OK] をクリックする。



- ④ [IPアドレス] タブをクリックし、[IPアドレスを自動的に取得] を選択します。

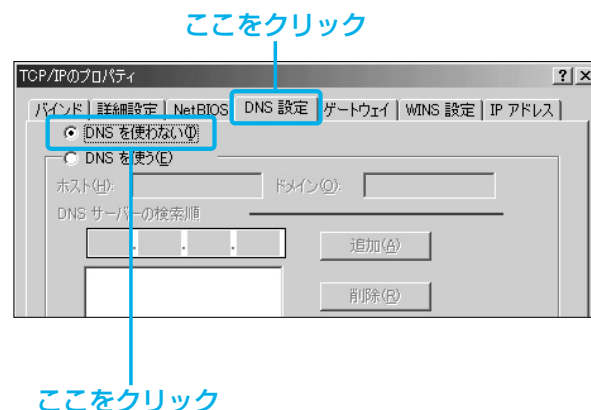
ここをクリック



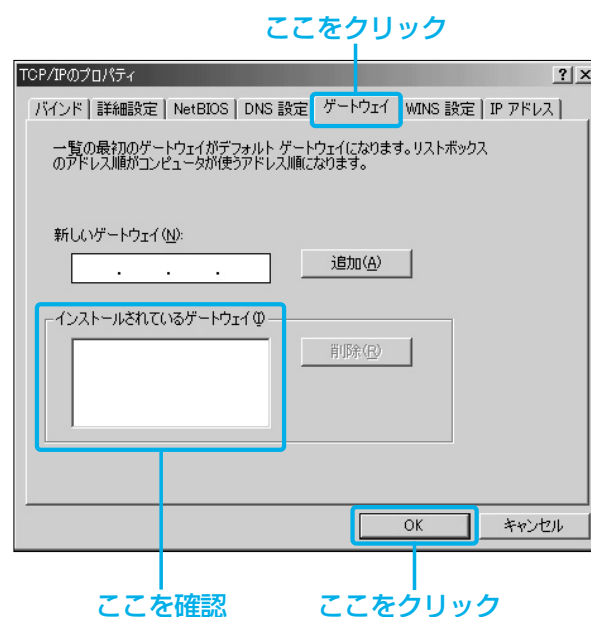
ここをクリック



- ⑤ [DNS設定] タブをクリックし、[DNSを使わない]を選択します。



- ⑥ [ゲートウェイ] タブをクリックします。[インストールされているゲートウェイ] に何も登録されていないことを確認し、[OK] をクリックします。

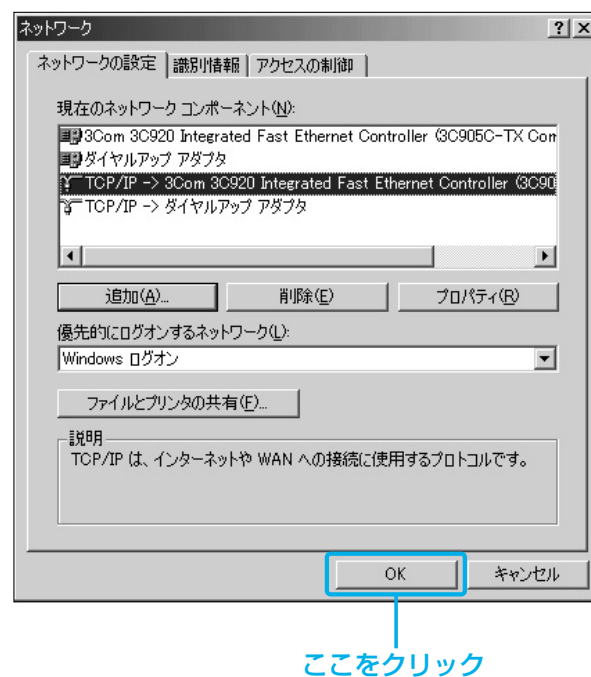


[ネットワーク] 画面に戻ります。

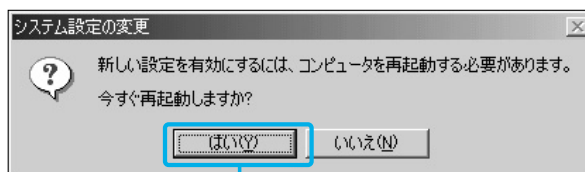
- ⑦ [OK] をクリックします。



このとき、お使いのパソコンの環境によってはWindowsのCD-ROMをセットするように要求する画面が表示されることがあります。その場合は、画面の指示に従ってください。



- ⑧ 再起動を求める画面が表示されたら [はい] をクリックします。  
パソコンが再起動します。  
これでネットワークの設定は完了です。



ここをクリック

◆これでインターネットに接続できるようになりました。  
「ブラウザでホームページを見る」(P37) へお進みください。

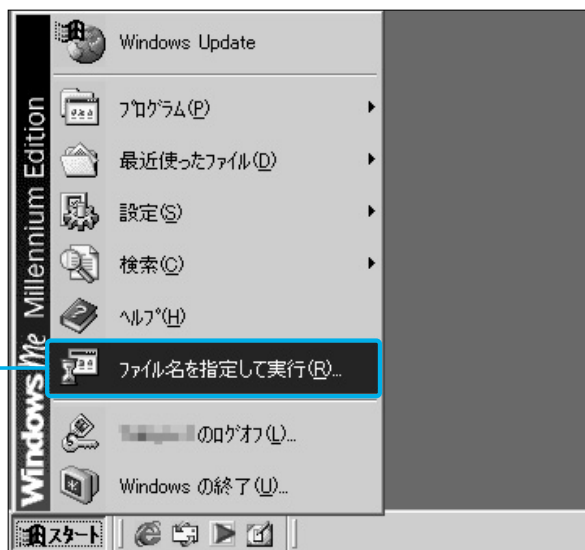
## ネットワークの設定を確認する

ネットワークの設定が正しく行われているかどうか、確認しておきましょう。

- ① [スタート] メニューの [ファイル名を指定して実行] をクリックします。

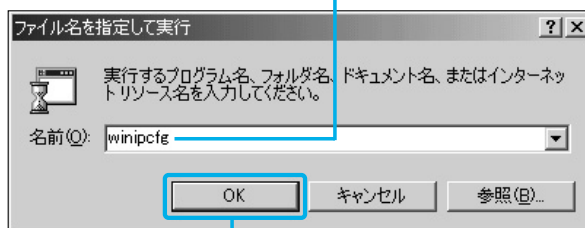
ここをクリック

[ファイル名を指定して実行] 画面が表示されます。



- ② 「winipcfg」と入力し、[OK] をクリックします。

ここに入力



ここをクリック

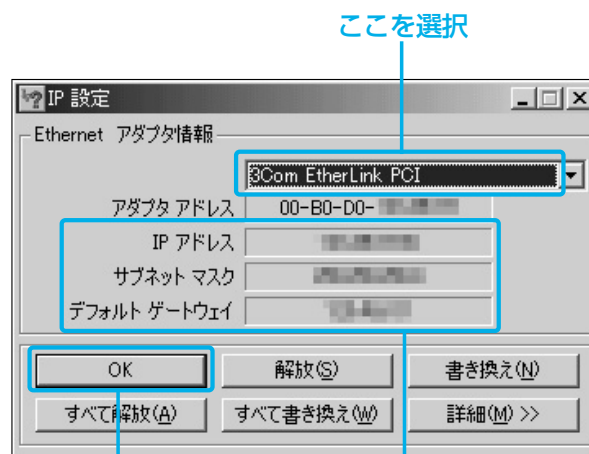
[IP設定] 画面が表示されます。

- ③ [Ethernet アダプタ情報] が [PPP Adapter] と表示されている場合は、お使いのLANアダプタ (LANカード) を選択して、IPアドレスが取得できているかどうかを確認します。



IPアドレスが「192.168.3…」で始まっていれば正常です。

[OK] をクリックします。



ここをクリック

ここを確認



IPアドレスが「0.0.0.0」となっていたり、デフォルトゲートウェイが空欄になっている場合は、[解放] をクリックして、次に [書き換え] をクリックしてください。この操作で [IPアドレス] と [デフォルトゲートウェイ] に数字が表示されれば正常です。

## ヒント 【PPP Adapter】しか表示されない場合

[IP設定] 画面のプルダウンメニューに [PPP Adapter] だけが表示され、ご使用のネットワークアダプタの項目がない場合は、「TCP/IP」がインストールされていない、もしくは正常に動作していない可能性があります。

このような場合は、次の手順でTCP/IPを再インストールしてください (この作業を行う際に、WindowsのCD-ROM が必要になる場合があります)。

- ① [スタート] メニューから [設定] → [コントロールパネル] → [ネットワーク] を開く。
- ② [ネットワークの設定] タブの [現在のネットワークコンポーネント] の一覧で、[TCP/IP -> (ご使用のネットワークカードの名前)] を選択し、[削除] をクリックする。
- ※ 一覧に「TCP/IP」から始まる項目がない場合は、次に進んでください。一覧に「TCP/IP」から始まる項目が複数表示されている場合は、「TCP/IP」から始まるすべての項目を同様に削除してください。
- ③ [追加] をクリックし、[ネットワークコンポーネントの選択] ダイアログを表示させる。
- ④ 一覧から [プロトコル] を選択して [追加] をクリックし、[ネットワークコンポーネントの選択] 画面を表示させる。
- ⑤ [製造元] は [Microsoft]、[ネットワークプロトコル] は [TCP/IP] を選択し、[OK] をクリックする。
- ⑥ 閉じるボタンをクリックして [ネットワークコンポーネントの選択] 画面を閉じる。
- ⑦ [現在のネットワークコンポーネント] の一覧に、[TCP/IP -> <ご使用のネットワークカードの名前>] が追加されたことを確認し、[OK] をクリックする。

※ [OK] をクリックすると、パソコンの再起動を求められます。ほかのアプリケーションを終了したあと、パソコンを再起動してください。ここでWindowsのCD-ROMを求められる場合もあります。

パソコンが再起動したら、[IP設定] 画面にご使用のネットワークアダプタが表示されていることを確認してください。

# ネットワークの手動設定をする (Windows 2000)

通信機器の接続が終わったら、パソコンでネットワークの設定を行います。あらかじめパソコンにLANアダプタ（またはLANカード）が装備されていて、ネットワークが利用可能であることを確認してください。

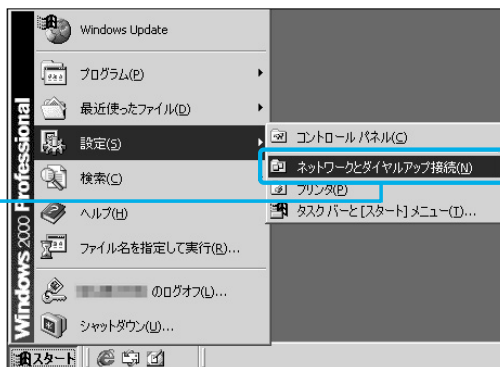
## ヒント セキュリティについて

光回線でインターネットに常時接続をするようになると、外部ネットワークから不正にアクセスされコンピュータが操作されてしまうなどの可能性が高くなります。ファイルやフォルダをのぞかれないようにするためには、(1)パソコンのネットワークの設定でファイルやフォルダの「共有」を禁止したり、(2)ファイアウォール機能のあるウイルスチェックソフトを導入したりすることをお勧めいたします。

## ネットワークの設定をする

- ① [スタート] メニューの [設定] — [ネットワークとダイヤルアップ接続] をクリックします。

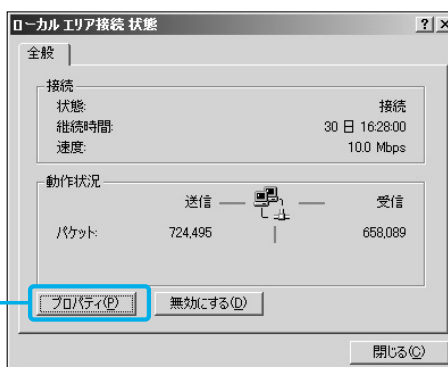
ここをクリック



- ② [ローカルエリア接続] アイコンをダブルクリックします。  
[ローカルエリア接続状態] 画面が表示されます。

- ③ [プロパティ] をクリックします。

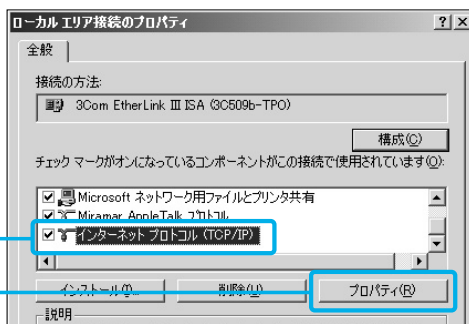
ここをクリック



- ④ [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックします。

ここをクリック

ここをクリック

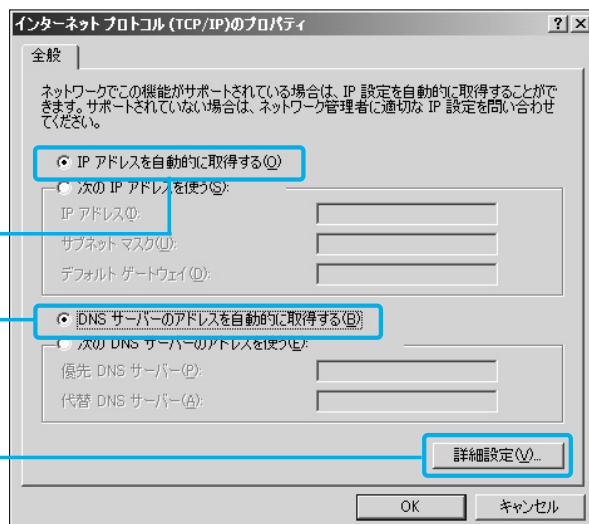


- ⑤ [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択し、[詳細設定] をクリックします。

ここをクリック

ここをクリック

ここをクリック

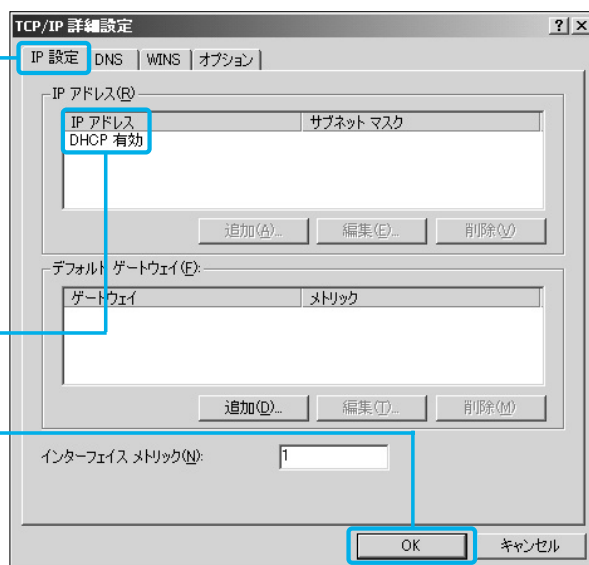


- ⑥ [IP設定] タブをクリックし、[IPアドレス] の一覧に [DHCP有効] の文字があることを確認し、[OK] をクリックします。

ここをクリック

ここを確認

ここをクリック

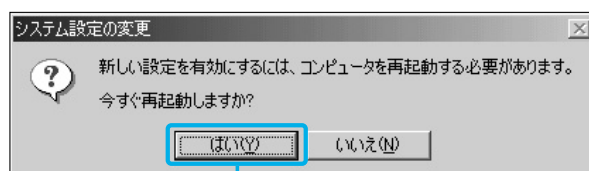


[インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ] 画面に戻ります。

- ⑦ [OK] をクリックします。  
[ローカルエリア接続のプロパティ] 画面が表示されます。

- ⑧ [OK] をクリックします。

- ⑨ 再起動を求める画面が表示されたら [はい] をクリックします。  
パソコンが再起動します。  
これでネットワークの設定は完了です。



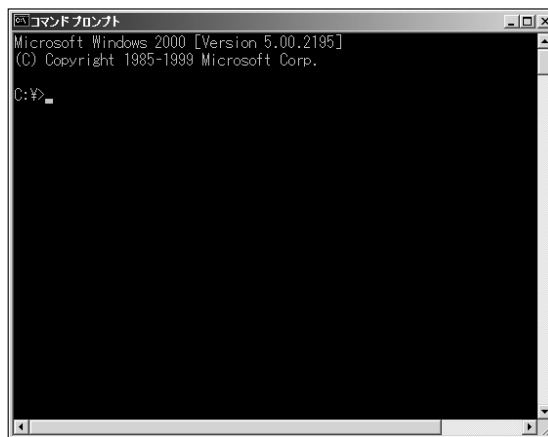
ここをクリック

◆これでインターネットに接続できるようになりました。  
「ブラウザでホームページを見る」(P37) へお進みください。

## ネットワークの設定を確認する

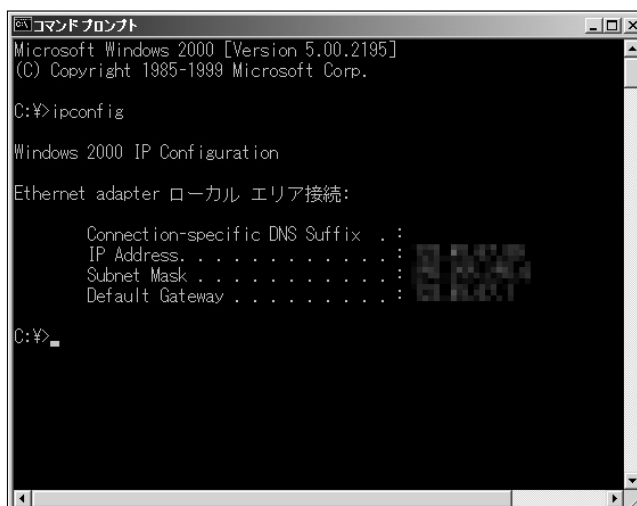
ネットワークの設定が正しく行われているかどうか、確認しておきましょう。

- ① [スタート] メニューの [プログラム] — [アクセサリ] — [コマンドプロンプト] をクリックします。  
[コマンドプロンプト] 画面が表示されます。  
キーボードから「ipconfig」と入力し、[Enter] キーを押します。

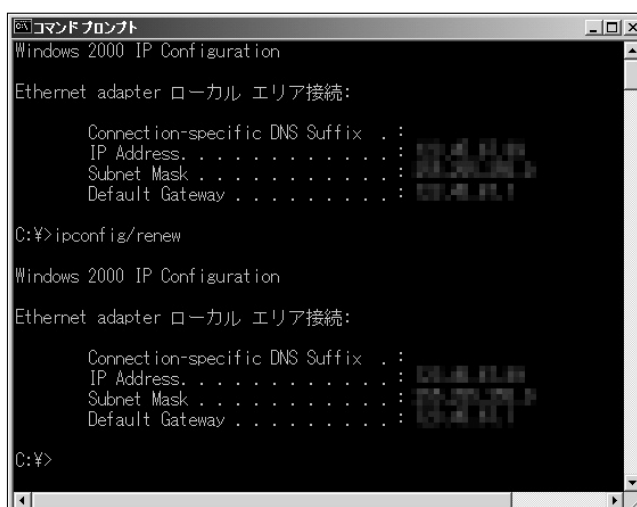


- ② IP Address、Subnet Mask、Default Gatewayの各情報が表示されます。

! IP Address (IPアドレス) が「192.168.3…」で始まっていると正常です。



- ! IP AddressとDefault Gateway が正しく設定されていない場合は、「ipconfig /renew」と入力し、[Enter] キーを押します。  
(「ipconfig」と「/」の間には、半角スペースを入れてください。)  
IP Address、Subnet Mask、Default Gatewayの各情報が表示されます。



# ネットワークの設定をする (Mac OS 9.1以降)

通信機器の接続が終わったら、パソコンでネットワークの設定を行います。

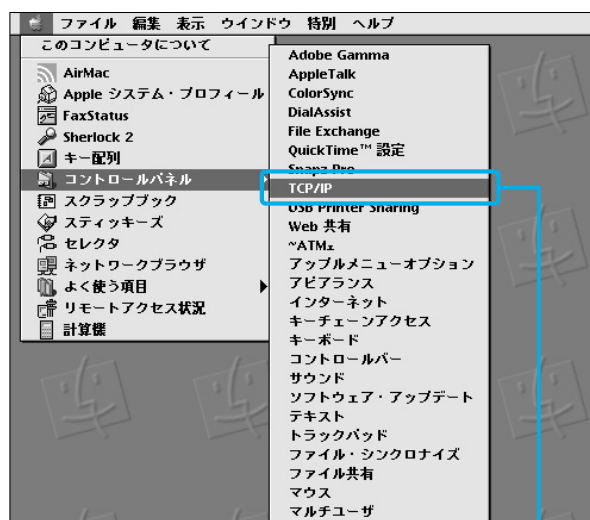
## ヒント セキュリティについて

光回線でインターネットに常時接続をするようになると、外部ネットワークから不正にアクセスされコンピュータが操作されてしまうなどの可能性が高くなります。ファイルやフォルダをのぞかれないようにするためには、(1)パソコンのネットワークの設定でファイルやフォルダの「共有」を禁止したり、(2)ファイヤーウォール機能のあるウイルスチェックソフトを導入したりすることをお勧めいたします。

## ネットワークの設定をする

- 1 [アップル] メニューの [コントロールパネル] - [TCP/IP] を選択します。

！ [アップルメニューオプション] で [サブメニュー] の機能をオフにしている場合は、アップルメニューの [コントロールパネル] を選択し、コントロールパネルのウィンドウが表示されてから [TCP/IP] をダブルクリックします。

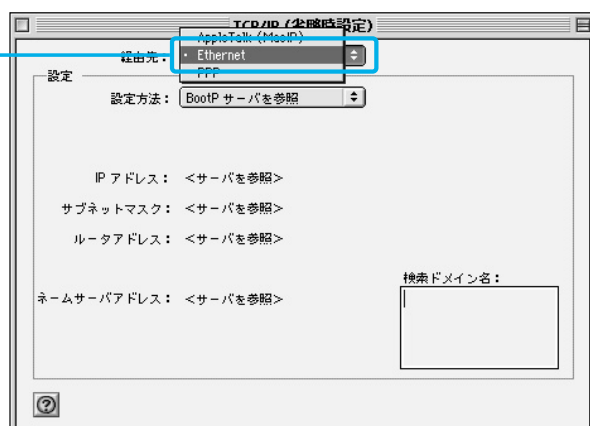


[TCP/IP] 画面が表示されます。

ここを選択

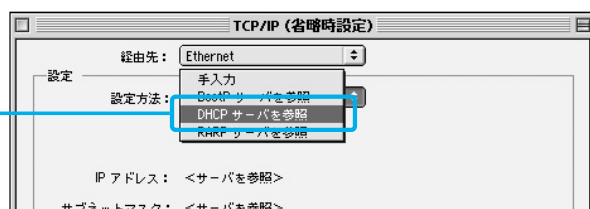
- 2 [経由先] で [Ethernet] を選択します。

ここを選択



- 3 [設定方法] で [DHCPサーバを参照] を選択します。

ここを選択



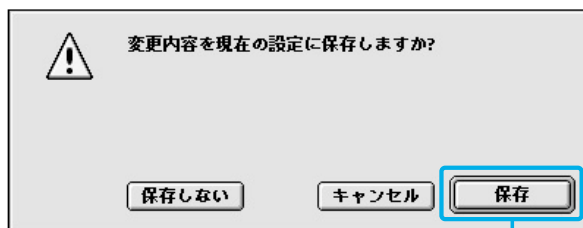


## ④ [TCP/IP] 画面を閉じます。

[変更内容を現在の設定に保存しますか?] というメッセージが表示されます。

[保存] を選択します。

これでネットワークの設定は完了です。



ここを選択

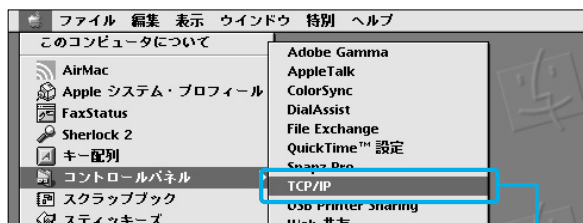
◆これでインターネットに接続できるようになりました。  
「ブラウザでホームページを見る」(P37) へお進みください。

## ネットワークの設定を確認する

ネットワークの設定が正しく行われているかどうか、確認しておきましょう。

## ① [アップル] メニューの [コントロールパネル] - [TCP/IP] を選択します。

[TCP/IP] 画面が表示されます。



ここを選択

## ② ネットワークの設定がきちんとなされていることを確認します。

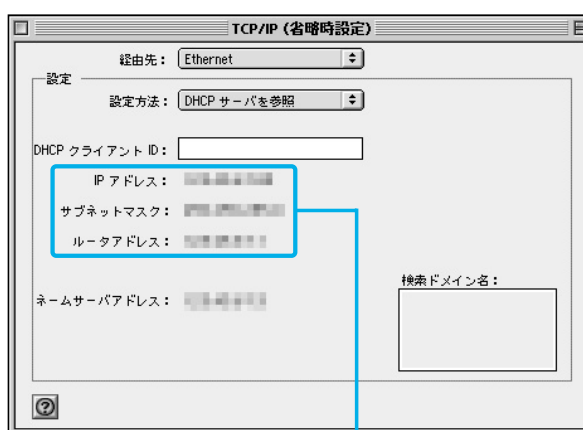
確認する箇所は次のとおりです。

- IPアドレス
- サブネットマスク
- ルータアドレス

これらのアドレスはすべて自動で設定されます。



IPアドレスが「192.168.3. ...」で始まっていると正常です。



ここを確認

## ③ ネットワークの設定を確認したら、[TCP/IP] 画面を閉じます。



このとき、[変更内容を現在の設定に保存しますか?] というメッセージが表示されたら [保存しない] をクリックします。

# ネットワークの設定をする (Mac OS X)

通信機器の接続が終わったら、パソコンでネットワークの設定を行います。

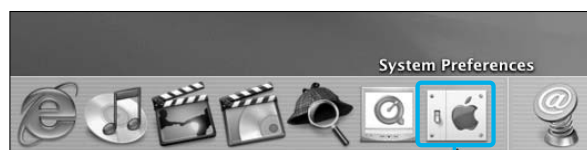
## ヒント セキュリティについて

光回線でインターネットに常時接続をするようになると、外部ネットワークから不正にアクセスされコンピュータが操作されてしまうなどの可能性が高くなります。ファイルやフォルダをのぞかれないようにするためには、(1)パソコンのネットワークの設定でファイルやフォルダの「共有」を禁止したり、(2)ファイヤーウォール機能のあるウイルスチェックソフトを導入したりすることをお勧めいたします。

## ネットワークの設定をする

- ① Dock上の [System Preferences] アイコンをクリックします。

[システム環境設定] 画面が表示されます。



ここをクリック



Mac OS X の初期設定では、Dockに [システム環境設定] のアイコンが登録されています。Dockから削除してしまった場合は、[アップル] メニューの [システム環境設定] を選択します。

- ② [ネットワーク] アイコンをクリックします。



ここをクリック

- ③ [表示] の一覧から [内蔵Ethernet] を選択します



ここを選択

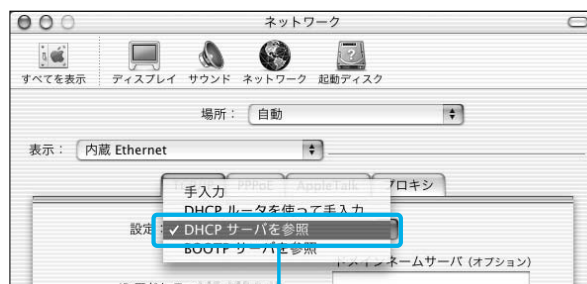
- ④ [TCP/IP] タブをクリックし、TCP/IPの設定画面で次のように設定します。

[設定] : [DHCPサーバを参照]

[DHCPクライアントID] : 空白

[ドメインネームサーバ] : 空白

[検索ドメイン] : 空白



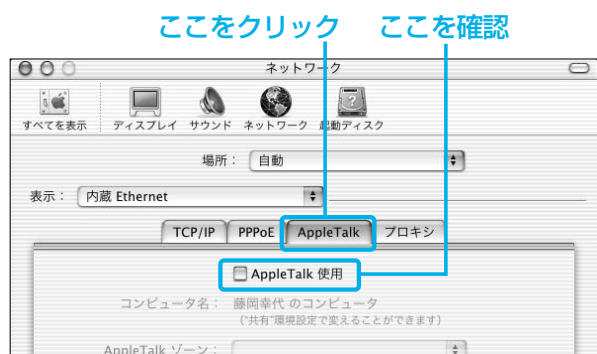
ここを確認

- ⑤ [PPPoE] タブをクリックし、[PPPoEを使って接続する] にチェックがついている場合はチェックを外します。

! 光BBユニットは、PPPoEを使用しません。



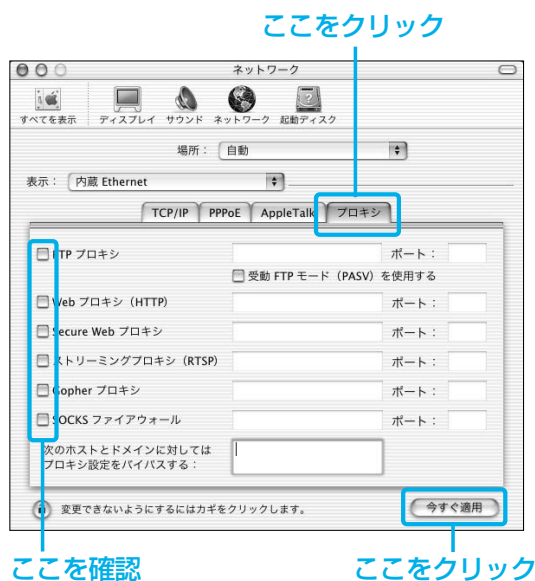
- ⑥ [AppleTalk] タブをクリックし、[AppleTalk使用] にチェックがついている場合は、チェックを外します。



- ⑦ [プロキシ] タブをクリックし、[FTPプロキシ]、[Webプロキシ (HTTP)]、[Secure Webプロキシ]、[ストリーミングプロキシ (RTSP)]、[Gopherプロキシ]、[SOCKSファイアウォール] にチェックが入っている場合は、すべてのチェックを外します。

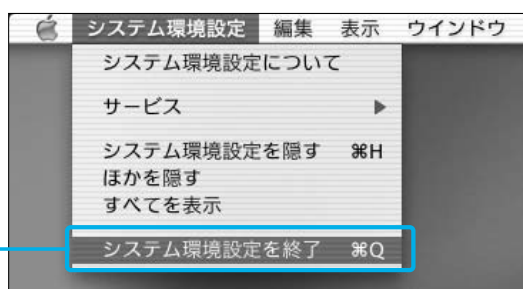
設定を変更した場合は、[今すぐ適用] をクリックします。

! [今すぐ適用] をクリックしないでほかの設定を行おうとすると、[設定の変更点を保存しますか?] というメッセージが表示されるので、[保存する] をクリックします。



- ⑧ [システム環境設定] メニューの [システム環境設定を終了] を選択します。

ここをクリック



- ⑨ [設定の変更点を保存しますか?] というメッセージが表示されたら [保存する] をクリックします。
- これでネットワークの設定は完了です。

◆これでインターネットに接続できるようになりました。  
「ブラウザでホームページを見る」(P37) へお進みください。

## ネットワークの設定を確認する

ネットワークの設定が正しく行われているかどうか、確認しておきましょう。

- ① Dock上の [System Preferences] アイコンをクリックします。
- [システム環境設定] 画面が表示されます。
- [ネットワーク] アイコンをクリックします。

- ② [表示] の一覧から [内蔵Ethernet] を選択します。

ここを選択



- ③ [TCP/IP] タブをクリックし、IP アドレスが割り当てられていることを確認します。

! IPアドレスが「192.168.3. ...」で始まっていると正常です。

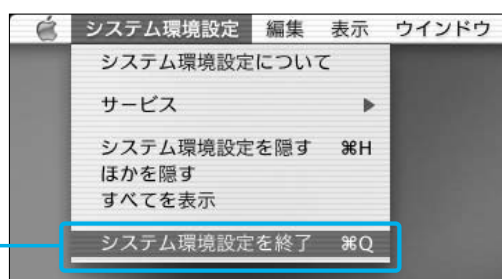
ここをクリック

ここを確認



- ④ [システム環境設定] メニューの [システム環境設定を終了] をクリックします。

ここをクリック



# ブラウザでホームページを見る

パソコンの設定が終わったら、インターネットに接続できているかどうか確認してみましょう。ブラウザを起動して、インターネットのホームページが表示されたら、光接続サービスは正常に動作しています。

ここでは、Internet Explorer で確認する手順を紹介します。

(※本冊子に掲載のウェブ画面は、実際とは異なる場合もあります。)

- ① [スタート]メニューの[Internet Explorer]をクリックします。または、デスクトップの[Internet Explorer]アイコンをダブルクリックします。

※Mac OS Xの場合は、Dock上に登録されている[Internet Explorer]アイコンをクリックします。

Internet Explorerが起動します。

- ② アドレスバーに「http://www.yahoo.co.jp/」と入力し、[移動]をクリックします。



ここを入力      ここをクリック

- ③ Yahoo! JAPANのホームページが表示されることを確認します。

Yahoo! JAPANのホームページが表示されたら、接続はOKです。ネットサーフィンをお楽しみください。



## ヒント Internet Explorerを初めて起動したときは

インターネット接続ウィザードが表示されることがあります。このウィザードは、ダイヤルアップ接続の接続先を設定するためのものです。ここでは[キャンセル]をクリックして、ウィザードを終了してください。

◆これで、インターネット接続に必要な設定はすべて終了です。光BBユニットのルータ機能を、ご自身で詳細に設定してご利用になりたい方のみ、「ルータ機能の詳細設定」(P62)へお進みください。